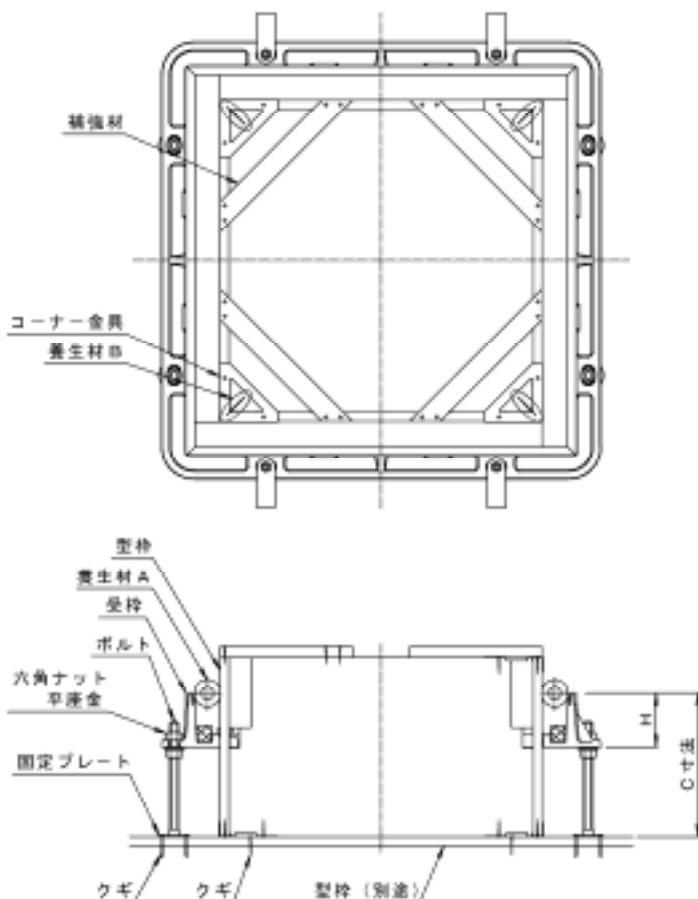


打込型 カラ - 舗装用鉄蓋 施工手順

快適をかたちに
KANESO

部品構成



適用受枠	H
MKSM、MROM、MKCL MKSS、MROP、MRO	75
MRKS、MRAS、MRAK	65

カネソウ株式会社



1. 受枠の位置を決めます。



2. 受枠を開口部芯の対角線上に来るよう置き、アンカ - のボルト固定用穴位置を
けがきます。この時、開口部内法も墨出
します。



3. 固定プレ - トをアンカ - のボルト固定用
穴位置のけがき位置にクギで固定し、ボル
ト、平座金、六角ナットを組み付けます。



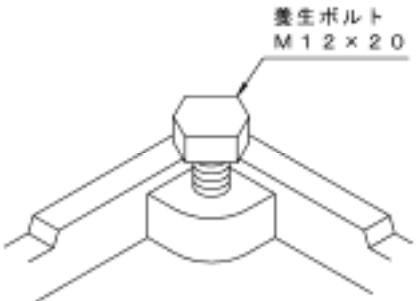
4. 付属の型枠をコ - ナ - 金具で切り欠き
がない側のみ固定し、固定した側を下にし
て、開口部内法の墨出しに合わせて固定し
ます。



5. アンカ - を組み付けた受枠をセットし、六
角ナットでレベルを調整します。

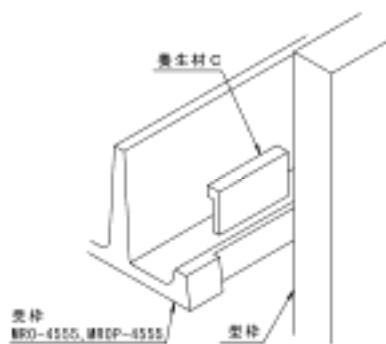


6. 受枠を六角ナット、平座金で固
定します。



7. 型枠の上側にコ - ナ - 金具、補強材をクギで固定し、型枠の下側からコンクリートが入らないようにクギで下側のコ - ナ - 金具を下部型枠に固定します。

10. 密閉型(蓋と受枠をボルトで固定するタイプ)は受枠のボルト座に養生ボルト(M12×20)をねじ込んでください。



8. 受枠と型枠の枠受部にコンクリートが入らないよう、養生材A(機種により1辺に1本または2本)を挿入します。

11. MROP(MRO)-4555は受枠一辺の中心部にある切り欠き部に養生材Cを挿入します。



9. 型枠の角部に養生材Bを挿入します。



12. コンクリートを打設します。



13. コンクリート硬化後、型枠をハンマーで外側よりたたいて取り外します。



14. 枠受部を清掃し蓋をセットします。蓋にタイル等を充填し施工完了です。